

色覚検査と色覚異常について④

明けましてオメデトウございます！今年も宜しくお願い致します m(____)m

それでは前回号の続きの内容、一般的な「色覚異常」についての解説

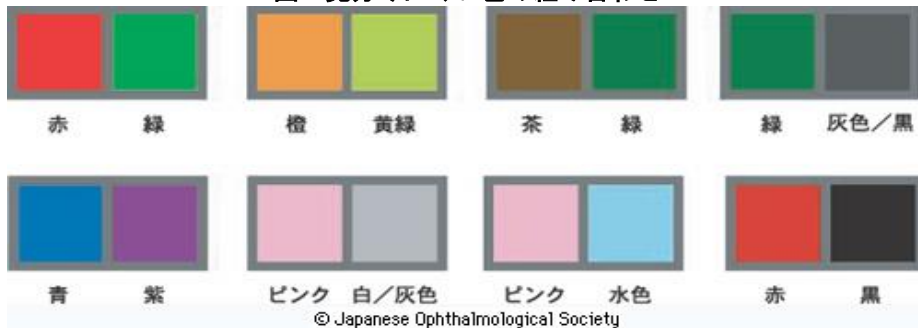
http://www.nichigan.or.jp/public/disease/hoka_senten.jsp 日本眼科学会のホームページに掲載されている解説文の引用の続きです。

先天色覚異常には程度によって1色覚(旧:全色盲)、2色覚(旧:色盲)、異常3色覚(旧:色弱)、問題となる錐体の種類によって1型色覚(L-錐体の異常)、2型色覚(M-錐体の異常)、3型色覚(S-錐体の異常)がありますが、1色覚や3型色覚は非常にまれで、通常、色覚異常といえば、2色覚や異常3色覚、1型色覚や2型色覚を指し、これらをあわせて先天赤緑色覚異常ともいっています。

■先天赤緑色覚異常の色の見え方

先天赤緑色覚異常では隣り合った色などが見分けにくいことがあります。見分けにくい色の組み合わせ例は図のとおりです。

図. 見分けにくい色の組み合わせ



© Japanese Ophthalmological Society

(注) 表示されている色は、ごらんのパソコンや室内の明るさなどにより変化するため、正確ではないことをおことわりします。

(東京女子医科大学眼科 中村かおる講師提供)

見るものが小さいときやちらっと見ただけのとき、暗いところなどで誤りやすく、注意深く見たときには間違えることが少ないため、どの色を誤りやすいか理解することが大切です。間違いやすさは色覚異常の種類や本人の自覚によって個人差があります。

なお、世間ではときに弱視と間違われることがあります、先天色覚異常では視力は正常に保たれています。

■先天色覚異常の検査

仮性同色表(色覚検査表)には石原色覚検査表や標準色覚検査表(SPP-1)などがあり、健康診断の際などのスクリーニングに広く用いられていますが、これらの表のみでは、色覚異常があるらしいことは判定できても、確定診断まではできません。診断を確定するためには、アノマロスコープという特殊な検査機器を用いなければなりません、この検査は熟練を要し、一

般の眼科には備えてありません。色覚異常の程度判定にはパネル D-15 が用いられ、生活上の支障や職業適性を大まかに判断するときにも最も適した検査です。

■小学校などでの対応

2003 年度から、小学校での健康診断に義務づけられていた色覚検査が廃止され、現在は任意での検査のみとなっているため、今後は、検査を受けないまま色覚異常の事実を知らない色覚異常者が増加すると予測されます。しかし、教材などに見分けにくい色の組み合わせがみられ、また小学校低学年では色を使った学習が多いため、担任の先生との個別相談が必要になることもあります。子どもの色の見え方に疑問を感じたら、養護教諭や眼科学校医に相談することをお勧めします。

■進学と就職

現在では、進学時に色覚について問われることはほとんどなくなっています。しかし、例えば、自衛隊、警察関係、航空、調理師専門学校など、ごく一部の学校では入学時に制限されることがあります。募集要項にはよく目を通してください。

就職時においても、厚生労働省は色覚異常者に対して根拠のない採用制限を行わないよう指導をしています。しかし、微妙な色の識別が必要な職種などでは就職できない場合があります。また、一般の企業でも、色覚異常に対する理解がまだ十分でなく、その対応にはかなりの混乱がみられます。これも募集要項にはよく目を通してください。

一方、就職し、勤務して初めて色覚異常のために就業に困難を生じるケースもみられます。どんな色が見えにくいかを自覚し、色の誤りをしないよう、対策を講じておくことがとても大切です。

■ご両親へ

我が子が生涯幸せであれと願い、子孫にわずかな弱点も伝えまいとするのは人間の本能です。しかし、人間にはさまざまな能力と数々の短所があります。また、遺伝が関与する疾患や障害は数多く、誰も何らかの遺伝子異常を持っているものです。

色覚異常は場合により多少問題を生じることがあっても人生を脅かすほどではなく、他の能力や遺伝的障害に比べ損失はわずかです。また、遺伝というものは誰のせいでもありません。

一部に残る色覚異常を嫌う風習は知識の不足によるところが大きく、色覚異常の遺伝をめぐるとの問題は、社会全体が色覚異常の色の見え方を正しく理解すればほぼ解決します。社会のつまらない誤解に悩むことのない、もっと楽しむことができる世の中にしたいものです。



© Japanese Ophthalmological Society

日本眼科学会の解説の引用は終了です。今年も眼科診療、フジタガンカニュースとも頑張っていますので宜しくお願い致します m(____)m 色覚異常に関する解説の続きは来月をお楽しみに~(^^)~

今月のお知らせ

2/28(金)午後と2/29(土)は院長が角膜学会出席の為当院は**休診となります**。ご迷惑をお掛け致しますがご理解の程お願い致します。



<http://www.fujita-ganka.com>

藤田眼科

エフ・ビジョン(コンタクトレンズ販売)

P-Vision

☎ 042
(645)
0575
☎ 042
(642)
2911